



KIRAMEKI☆SUTEKI 泉南っ子！

昨年度策定しました、「泉南っ子日本一宣言」の5つの姿を実現しようとする子どもたちを応援するため、がんばっているすてきな姿やきらめいている姿を、「KIRAMEKI☆SUTEKI 泉南っ子」として認定することにしました！

泉南市教育委員会では、「泉南っ子日本一宣言」の5つの姿を実現しようとするみなさんを応援するため、がんばっているすてきな姿やきらめいている姿を「KIRAMEKI☆SUTEKI 泉南っ子」として認定することにしました！

皆さんのすてきな姿を教えてください。自分のすてきな姿や、ともだちのすてきな姿も募集しています！

申し込みは、自分のことか、ともだちのことか、どちらか1回！
下のQRコードから応募してね！！

★自分の応募はこちら ★ともだちの応募はこちら

募集期間6月10日(月)～6月21日(金)

認定されると、こんな認定証がもらえるぞ！

応募募ってるよ！

泉南市教育委員会 学力向上対策室

応募についての説明(児童生徒向け)

- 応募は、学校から貸してもらっているタブレット(アイパッド)などから、ポスターのQRコードを読み込んでおこなってください。
- 応募には、泉南市教育委員会から発行されている皆さんのGoogleアカウントが必要です。
- 応募は、「自分の応募」か、「ともだちの応募」か、どちらか1回です。
- 個人の応募ではなく、団体などを応募する場合は、「ともだちの応募」から応募してください。

今回は、6月10日(月)～6月21日(金)の期間で実施しました。2回目の募集は11月ごろ、3回目の募集は2月ごろを予定しています。

しあわせ運ぶコウノトリ

～地域ぐるみで幸せを運ぶ鳥を復活させた豊岡～

「復活したコウノトリが見たい!」、「城崎温泉でカニを食べて温泉巡りをしたい」と思い、数年前兵庫県豊岡市を訪ねました。

豊岡市内に入ると所々に電信柱のような人工巣塔が立っていて、そこに絶滅危惧種であるコウノトリが営巣している姿を見つけたときは本当に感動しました。市内のあちこちでその元気な姿を見かけました。

コウノトリの保護活動が始まったのは今から70年ほど前の昭和30年頃で、絶滅を危惧した山階鳥類研究所が、兵庫県や豊岡市などにその保護を呼びかけたようです。豊岡市では「但馬コウノトリ保存会」を設立し、地域ぐるみでコウノトリの保存に取り組んだようです。

昭和30年代と言えば、戦後復興で右肩上がりの機運が高まり、世の中が便利になり何事にも効率性を求め始めた頃です。人々は合成洗剤や化学肥料、除草剤の恩恵を受けて生活を豊かにしていました。

そのような中で、家庭でも農地でも合成洗剤や化学薬品を使わないようにして、コウノトリが生活しやすい環境を地域ぐるみでつくっていくというのは大変なことだったろうと思います。また、子どもたちも一緒になって「どじょう一人一匹運動」などにも取り組んだようです。こうしてコウノトリは復活して繁殖するとともに、70年たった今も豊岡の人たちの心に自然とともに生きる姿勢が根付き、コウノトリが大切にされていることだと思います。

(写真提供：兵庫県立コウノトリの郷公園)

地域ぐるみでコウノトリを育てる豊岡市。ステキな姿ですね。泉南市では、地域ぐるみで子どもたちを見守り、育てていきたいですね。



泉南市教育委員会 教育部 学力向上対策室
〒590-0505 大阪府泉南市信達大苗代 374-4
TEL: 072 (483) 3673